

2020年度版ソフトバレーボール競技規則の改・修正点（詳解）

2020年3月

公益財団法人日本バレーボール協会

審判規則委員会

6・9人制バレーボールの長所を生かしながらソフトバレーボールの本質である「いつでも、どこでも、誰でも、いつまでも」に沿い適合した競技規則となるよう心掛け編集にあたり、次のとおり一部を改・修正しました。なお、条項番号について、項番の整理、見直しをしました。

また、小学生の競技規則では競技対象者であることを基本としつつ、ソフトバレーボールの基本的事項については一般の競技規則に合わせ改・修正しました。

1 改正点

(1) 第5章 プレー上の動作と反則

22 プレー上の反則

① 22.10 タッチネットの条文に、次の1項目を加えた。

22.10.2 ネットの幅の支柱部分に触れたとき。

② 22.13 ボールアウトの条文に、次の2項目を加えた。

22.13.5 ボールがフリーゾーンを越えたとき。

22.13.6 他の選手や競技場内の物体で身体を支えたり、これを利用してボールをプレーしたとき。

③ 22.15 インターフェアの条文に、次の1項目を加えた。

22.15.3 インプレー中に、選手がネット下を通り抜けたとき。

2 修正点

(1) 第1章 施設と用具 1 競技場

① 1.2 コート 1.2.1 フリーゾーンに関する表記の一部を修正した。

② 1.3 サービスゾーン 1.3.2 ショートサービスゾーンに関する表記の一部を修正した。

(2) 第5章 プレー上の動作と反則

① 17.4.6 ショートサービスゾーンからのサービスに関する表記の一部を修正した。

② 18.7 両チームの選手の同時接触に関する表記の一部を修正した。

③ 20.4・20.5・20.6 これまでの項目を3項目に区分、またオーバーネットに関する表記の一部を修正した。

④ 21.2.3 ボールの許容区間外側の通過に関する表記の一部を修正した。また、第6図を修正した。

⑤ 22.13.2 ボールの許容区間外側の通過に関する表記の一部を修正した。

(3) 第6章 不法な行為とその罰則の第1表中、表記を一部修正した。

(4) 公式ハンドシグナルの適用条項を項番見直しに合わせ修正しました。

(5) 公式記録用紙の一部修正と、公式記録記入法の表記を一部修正した。

(6) プロトコールの表記の一部を修正した。

(7) ケースブックの表記を修正した。

3 小学生競技規則のみでの改・修正点

(1) 改正点

第2章 チーム

6 競技参加者の権利と義務

- ① 6.2 監督の権利と義務の条文の下記項目より「選手としてコート内にいるときは、その権利を失う。」の表記を削除した。
- ② 6.3 チームキャプテンの権利と義務の条文に、次の1項目を加えた。
 - 6.3.4 チームキャプテンは試合終了後公式記録用紙にサインし、結果を承認する。

(2) 修正点

第3章 試合の準備と進行

- ① 8.1 公式ウォームアップ時間に関する表記を一般の競技規則に合わせ修正した。
- ② 10.3 要求の方法、10.4 不当な要求、10.5 特殊な事情による試合の中断記載の順序を一般の競技規則に合わせ修正した。